

「2004年1月から2011年12月までに川崎医科大学附属病院で肺がんと診断され手術を受けられた80歳以上の患者さんへのお知らせ」

## 研究課題名：80歳以上高齢者非小細胞肺癌手術症例の検討

当教室では、2004年1月より2011年12月までに、川崎医科大学附属病院で肺癌と診断され手術を受けられた患者さんのうち、手術時の年齢が80歳以上の患者さんについての手術の安全性、合併症、術式について評価検討することを倫理委員会により承認を得ました。

本研究の目的は、80歳以上高齢者肺癌で手術を受けた患者さんの特徴を検討し、今後の臨床現場に役立てることです。この研究結果は、学会演題や学術論文として発表される予定です。

本研究はCTやMRI、PETなどの画像および手術標本を再評価し、カルテからのデータのみを収集する観察研究であり、患者さんの個人情報情報を抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報情報が外部に漏れる心配は全くありません。疑問のある方は、遠慮なく下記の問い合わせ先にご相談下さい。また、この研究に自分のデータを使用されることに「不同意とする」ことも可能ですので下記の問い合わせ先にご相談下さい。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では学内研究費のみを使用するため、このような利益相反の状態にはなりません。

この研究に対する説明を御希望の方は、問い合わせ先まで連絡をお願いいたします。

[問い合わせ先] 川崎医科大学 呼吸器外科学 講師 清水克彦

1. 電話：086-462-1111 内線 25519
2. FAX：086-464-1124
3. 電子メール：gts@med.kawasaki-m.ac.jp